

2005年5月例会

春季特別展 『ムラの変貌』－弥生後期の和とその周辺－ 研究講座

2005年5月15日

1. 「北近畿をめぐる交流の考古学－大型墳丘墓の時代－」  
京都府埋文調査研究センター 高野陽子氏
2. 「東日本の弥生後期」 愛知学院大学 加納俊介氏



ほぼ満員の聴衆  
参加者は約250人



1. 北近畿をめぐる交流の考古学－大型墳丘墓の時代－  
京都府埋文調査研究センター  
高野陽子氏

【講演内容】

1. 北近畿の弥生時代後期 ・後期前葉の画期と瀬戸内系土器の東方波及  
・北近畿土器の様式圏  
・手工業品を交換財とした威信財交易
2. 大形方形貼石墓の出現と手工業  
・中期の奈良岡遺跡群と玉造り  
・日吉ヶ丘方形貼石墓と出現  
・水晶製玉の生産地と消費地をめぐる問題
3. 後期初頭の変革



- ・「卓上墓」の出現
- ・鉄製品の副葬とその作法
- ・ガラス玉の生産 分割小玉製作技
- ・朝鮮半島系文物の流入
- 4. 二つの交易ルート
  - ・大風呂南1号墓の出土遺物をめぐり問題
    - ・金属器の流通時期と範囲
    - ・丹後ルート：刃関双孔鉄剣と有鉤釦の波及など
    - ・丹波ルート：円形周溝墓と「土坑周縁土堤」と付設する住居など
    - ・匂ヶ崎の近畿式銅鐸と三遠式銅鐸
- 5. 大形墳丘墓の展開
  - ・丹後の後期墳丘墓の変遷
  - ・周辺地域との併行関係
  - ・墳丘墓の造営と地域間関係



## 2. 「東日本の弥生後期」 愛知学院大学 加納俊介氏

### 【講演内容】

1. はじめに
2. 土器
  - ・東海地方
  - ・後期の無文化
  - ・後期の範囲
  - ・赤塚編年と加納編年との違い
3. 集落
  - ・遺跡群
  - ・環濠
  - ・高地性集落
  - ・集落研究と考古分類学
4. 墳墓
  - ・後期
  - ・出現期
5. 狗奴国伊勢湾地方（濃尾平野）  
説
  - ・条件
  - ・主張
  - ・根拠
  - ・触れられない考古事象
  - ・解釈の問題

(写真 伊田嘉文)

